

## [JASA Member News 069 / 2021FY] JASAセミナー情報、HCDビジネスシンポジウム2022、まん延防止等重点措置等

1 件のメッセージ

2022年1月21日 11:58

\* このメールはJASA会員の連絡ご担当者様、ならびに受信ご希望者に送信しています。

JASA Member News 2021年度 069号をお届けいたします。

»» お手数ですが、ぜひ各記事のご担当者様への転送をお願いいたします ««

=====

1. 新春のJASAセミナー
2. HCDビジネスシンポジウム2022
3. まん延防止等重点措置等に関する周知

=====

» 『会員ビジネス情報』 会員の皆様のビジネス情報を全会員に発信！

URL <https://www.jasa.or.jp/members/member-news/>

=====

### 1. 新春のJASAセミナー

2022年ももう1ヶ月が過ぎようとしています。JASAのセミナーで2022年の研鑽を深めませんか？  
まだお申込みが間に合う、1月セミナーは以下の通りです。

#### OpenEL WG セミナー

(1/24 15:00-16:00 オンライン開催)

「DX、Digital Twinを実現するAzure IoT TechnologyとAzure Digital Twins」

[https://www.jasa.or.jp/lists/openelseminar2021\\_2/](https://www.jasa.or.jp/lists/openelseminar2021_2/)

#### RISK-V WG セミナー

(1/26日 15:00～16:00 オンライン開催)

「RISC-V が牽引する組込システムのイノベーション」

[https://www.jasa.or.jp/lists/risk-v\\_4webinar/](https://www.jasa.or.jp/lists/risk-v_4webinar/)

#### 要件定義の本質が学べる実践セミナー

(1/31、2/7、2/14 14:00～17:00 オンライン開催)

\* 各回欠席された場合は、On Demand録画配信で補完いたします。

<https://www.jasa.or.jp/lists/rd-seminar2021/>

=====

### 2. HCDビジネスシンポジウム2022

(特定非営利活動法人人間中心設計推進機構 HCD-Net)

～アーキテクチャが描く人間中心のデジタル社会～

DXを推進するための、組織変革の必要性、HCD領域の全社教育の話題と共に、「自動運転社会におけるHuman AI Interaction」および「HCD領域のアーキテクチャ」の議論と、「デジタル田園都市国家構想（内閣府）」を踏まえた取組みをテーマとします。

11月に開催された「ET & IoT 2021カンファレンス」にて「HCD領域レファレンスアーキテクチャ（原案）」を提示しました。アーキテクチャの最新版と共に、アーキテクチャを構成する要素をつなぐ手段の一つとして、HCD領域の各活動の成果の決定に必要な情報を提供するための国際規格ISO2506X（CIF）と、具体的に適用するケースについてご紹介します。

#### 第一部：HCD領域から産業界への提言

- パネルディスカッション

#### 第二部：HCD領域を産業界に実装するための提言

- 基調講演1 白坂成功氏（慶應義塾大学大学院 システムデザインマネジメント研究科 教授）
- 基調講演2 和泉憲明氏（経済産業省 商務情報政策局 情報経済課 アーキテクチャ戦略企画室長）
- パネルディスカッション

開催日時 2022年2月4日（金）13時～17時30分

開催方法 オンライン

参加費 一律：3,000円

プログラム詳細

<https://www.hcdnet.org/hcd/event/entry-1809.html>

参加申込み方法 以下サイトよりお申し込みをお願いします。※Peatixへの登録が必要です。

<http://ptix.at/HrpEFI>

### 3. まん延防止等重点措置等に関する周知

（経済産業省 情報産業課）

新型コロナウイルス感染症対策に関して、1月19日に新型インフルエンザ等特別措置法第31条の4第3項に基づき、1月21日から2月13日までを期間として、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、岐阜県、愛知県、三重県、香川県、長崎県、熊本県及び宮崎県についてまん延防止等重点措置を実施すべき区域とされるとともに、同法第32条第6項の規定に基づき、「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」（以下「基本的対処方針」という。）が変更されました。

今般、大都市部を中心にオミクロン株の感染が拡大する中、感染者が増加すると、軽症でも休業者が増加して、経済社会活動の維持に支障をきたすリスクがあることを踏まえ、今回の基本的対処方針の変更では、下記のとおり、所要の変更の上、引き続き必要な業務の継続について記載されるとともに、国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者についても、テレビ会議及び在宅勤務（テレワーク）の積極的な実施に努めることとされたところです。

1 特定都道府県は、事業者に対して、以下の取組を行うよう働きかけを行うものとする。

基本的対処方針中の別添に例示する国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者及びこれらの業務を支援する事業者においては、「三つの密」を避けるために必要な対策を含め、十分な感染防止策を講じるとともに、感染者や濃厚接触者が発生し、欠勤者が多く発生する場合においても、感染防止に配慮しつつ、事業の特性を踏まえ、必要な業務を継続すること。

2 重点措置区域である都道府県においては、事業者に対して、以下の取組を行うよう働きかけを行うものとする。

基本的対処方針中の別添に例示する国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者及びこれらの業務を支援する事業者においては、「三つの密」を避けるために必要な対策を含め、十分な感染防止策を講じるとともに、感染者や濃厚接触者が発生し、欠勤者が多く発生する場合においても、感染防止に配慮しつつ、事業の特性を踏まえ、必要な業務を継続すること。

3 国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者についても、テレビ会議及び在宅勤務（テレワーク）の積極的な実施に努める。

- 新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置に関する公示  
[https://www.jasa.or.jp/dl/gov/20220121\\_1.pdf](https://www.jasa.or.jp/dl/gov/20220121_1.pdf)
- 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針  
[https://www.jasa.or.jp/dl/gov/20220121\\_2.pdf](https://www.jasa.or.jp/dl/gov/20220121_2.pdf)
- 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針変更（新旧対照表）  
[https://www.jasa.or.jp/dl/gov/20220121\\_3.pdf](https://www.jasa.or.jp/dl/gov/20220121_3.pdf)

- =====
- » 『JASA Member News』バックナンバー / 任意購読追加・削除は次のURLから  
URL [https://www.jasa.or.jp/archive/pr\\_archive/jasa-member-news/](https://www.jasa.or.jp/archive/pr_archive/jasa-member-news/)
  - » 『会員向けメニュー』 会員限定サービス・会員情報変更・会員情報配信支援(JASA発信)  
URL <https://www.jasa.or.jp> (JASAホームページ最上段右手)

「」 発信元 「」

一般社団法人 組込みシステム技術協会

Email [jasainfo@jasa.or.jp](mailto:jasainfo@jasa.or.jp)

Facebook: <https://www.facebook.com/Embedded>

Twitter: <https://twitter.com/JASA07057256>